

広報

山都

YAMATO-CHO
KUMAMOTO/JPN

令和 7 年
(2025 年)

3 月
No.240

輝く！みんなでつくる『山の都』のものがたり

CONTENTS ー主な内容ー

山都町合併 20 周年 町長挨拶 式典

山都町消防団出初式

やまとの話題ーYama Topicsー

→ 今月の表紙

今月の表紙は、3月2日に山都町総合体育館パスレルで行われた「令和7年山都町消防団出初式」の放水競技（玉落とし）の様子です。スピード勝負のこの競技は、各分団10名の団員たちが協力しながらホースを繋ぎ、クレーン車で釣り上げられた玉入りのカゴめがけて放水される様子は迫力満点でした。出初式については、P8・P9で掲載していますのでご覧ください。



→ 目 次

- 2 目次
- 3 合併20周年町長挨拶
- 4 山都町合併 20 周年式典
- 6 医療 MaaS 運行開始セレモニー
- 8 消防団出初式
- 10 やまとの話題 - YamaTopics -
- 12 まちからのお知らせ
- 19 保健だより／福祉だより／やまと文化の森だより／山の都地域しごとセンター通信／わたしたちの人権／山都町×SDGs／矢部高校だより／図書館だより／季節のうた／山都警察署・協議会だより／寄付のお礼（山都町社会福祉協議会）／町長日記／編集後記
- 24 イベントカレンダー／だっこ

～山の都のたからもの～

豊かな大地と清らかな水と心が育んだ
山都町の農産物などを紹介します

昼間に太陽の光をたくさん浴び、夜の冷涼な気候に耐えた山都町のねぎは、昼夜の寒暖差が大きいことから、甘くておいしく育ちます。収穫後は、根を切り落とし、外側の皮をむいて、葉を切り、長さを揃えるなど、1本1本丁寧に調整をします。山都町のねぎは、食べ応えがあるシャキシャキとした食感で、やさしい辛さで薬味や、加熱しても甘さが際立ち、味がよく品質も確かだと評判です。



→ 町公式ホームページ

阿蘇山麓のまち



山都町
YAMATO-CHO
KUMAMOTO/JPN



最新情報は町公式ホームページをご覧ください。

→ 町の情報発信



公式ライン



防災アプリ
「ライフビジョン」



Android用



公式Instagram

「#my_yamato」のハッシュタグで山都町の写真・動画を投稿してください。一緒に山都町の魅力を発信していきましょう！



げんき！アップくまもと

Android用

iPhone用



YAMATOでれびNOW



合併二十周年町長挨拶



まずもって、山都町合併二十周年を迎えるにあたり、町民の皆様、本町の各種団体、国・県等の関係機関、並びに友好交流自治体など本町に関わる皆様のご支援、そして先人のご尽力により、記念すべき節目を迎えることができましたことに、心から感謝を申し上げます。

平成十七年二月十一日、当時の上益城郡矢部町、清和村、阿蘇郡蘇陽町が合併し、五百四十四・六七平方キロメートルの面積を有する、県内で三番目に広大な山都町が誕生しました。

寒さの中にも、少しずつ春の気配を感じられる今日の良き日に、「山都町合併二十周年記念式典」を挙行するにあたり、

衆議院議員

坂本 哲志様

参議院議員

吉田 宣弘様
馬場 成志様

藤木 眞也様

熊本県議会議長

山口 裕様

熊本県議会議員

増永慎一郎様

住永栄一郎様

熊本県上益城地域振興局長

山内 桂王様

をはじめ、ご来賓の皆様には、ご臨席を賜り、厚くお礼を申し上げます。また、多くの山都町の皆様をはじめ、関係団体や関係機関の皆様にも、休日にも関わらずお越しいただき、感謝申し上げます。

地域活動の活性化など、持続可能なまちづくりを目指し、様々な取り組みを推進してきました。

本日は歴代の町長もお見えになっておりますが、初代、山都町長の甲斐利幸様におかれましては、三町村の合併にご尽力され、本町の礎を築かれ、合併十周年に際し、合併功労者として表彰させていただきます。

二代目の工藤秀一様におかれましては、懸案であった役場本庁舎の建築を遂げられ、熊本地震の際には寸暇を惜しみ対応されました。

三代目の梅田穰様におかれましては、熊本地震からの復旧復興、運動公園の整備、有機農業を核としたSDGs等に取り組みされました。

これらの歴代町長のご尽力とご指導により、私たちの町は確実に発展を遂げてまいりました。

今から百七十年前に山都町内を治めていた「矢部手永」の総庄屋「布田保之助翁」は、水源に乏しい「白糸台地」に水を送るため、矢部手永の資金をもとに細川藩から資金を借り、著名な石工集団種山石工の協力を仰ぎ、近隣の農民こそって建設作業に参加するなど多くの人々の協力を受けながら、わずか二年の歳月で通潤橋の架橋を成し遂げました。

町の宝だった通潤橋が令和五年に国宝に指定され、国の宝となりました。また、念願であった九州中央自動車道山都通潤橋インターチェンジの開通も相まって、町の魅力向上への機運が

これまで以上に高まっています。

山都町には、これまで先人たちが培い守り続けた伝統文化や九州の中央に位置する雄大な自然などの観光資源、有機農業をはじめとする冷涼な気候を生かした農林畜産物など多くの地域資源があります。

山都町は、まだまだ多くの可能性を持った町であると考えます。

布田保之助翁をはじめ、先人たちの教えを学び、これまでの歩みと地域の絆を礎に、受け継いだ地域資源に磨きをかけ、十年後、五十年後の未来へとつないでいかなければなりません。

これから、町民が丸となって、まちづくりに取り組まれるよう推進するとともに、この流れを絶やさず、効果的に活かしながら「誰もが住みたくなくなる、住み続けなくなる、安心して生きがいを実感できる『山の都づくり』」の実現に向けて、全力で取り組んで参ります。

今後とも、更なるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、この山都町合併二十周年記念式典を新たな出発点として今後の山の都が笑顔あふれる楽しい町になれるよう皆様の前でお誓い申し上げます。式辞とさせていただきます。

令和七年二月十一日

山都町長 坂本 靖也

山都町合併20周年記念式典開催！



明光保育園によるオープニングアトラクション

2月11日、山都町が誕生して20周年を迎えました。この節目を祝い、更なる町の発展を祈念して、山都町総合体育館バスレルにて「山都町合併20周年記念式典」を開催しました。

明光保育園の園児たちの力強い太鼓演奏によるオープニングアトラクションで幕が開きました。

第一部の記念式典では、坂本町長の式辞、広報やまから20年を振り返る映像上映を行いました。続いて坂本哲志衆議院議員をはじめ、たくさんの方からお祝い、激励のお言葉をいただきました。



功労者表彰を受賞された歴代の町長・議長の皆さま

また、歴代町長・議長の方々には、功労を表し、表彰状と記念品を贈呈しました。

第二部の記念事業では、英太郎さんの声量に魅せられた「ものまねショー」からはじまり、田中洋平さんも加わって山都町にまつわるトークショーが行われ、懐かしいエピソードなど笑いの絶えない楽しい時間となりました。町民の皆さまをはじめたくさんの方が来場され、大いに賑わいました。

これから先、山都町がさらに住みやすく良い町になることを改めて願い、決意した日となりました。



山都町20年の歩み

3・31	2・11	R 6・1・13	11・26	R 5・9・25	11・25	R 4・3・25	R 3・5・21	H 30・12・16	H 29・4・3	2・11	H 27・1・5	H 25・10・27	H 24・11・4	H 20・7・23	10・20	H 19・3・8	H 18・4・1	10・23	H 17・2・11
山都町総合体育館・バスレル落成	九州中央自動車道「山都中島西IC」山都通潤橋IC」間供用開始	道の駅「通潤橋」開駅	九州中央自動車道「蘇陽五ヶ瀬道路」(蘇陽区間)工事着工	通潤橋国宝指定	若者向け子育て支援住宅「おおるりメゾンド浜町」竣工	九州中央自動車道「矢部清和道路」令和4年度新規事業化決定	SDGs 未来都市に選定	九州中央自動車道「小池高山IC」山都中島西IC」間供用開始	山都町観光文化交流館「やまと文化の森」開館	山都町合併10周年	山都町役場本庁舎開庁式	町議会議員選挙(この選挙から定員が14人に)	山都町包括医療センター「そよう病院」竣工	「通潤用水と白系台地の棚田景観」が国の重要文化的景観に選定	九州中央自動車道「嘉島山都間」着工式	町民憲章、町花、町木、町鳥、キャッチフレーズ決定	「自治振興区制度」を創設。28の自治振興区が設立	初の山都町議会議員選挙で22人の議員誕生	矢部町、清和村、蘇陽町が合併し山都町が誕生



- ① 英太郎さんと田中洋平さんのトークショー
- ② 町内保育園児の作品展示
- ③ 医療 MaaS 車両お披露目&除幕式
- ④ ゆめマート移動販売車による販売



有機農産物フェア餅つきの様子



当日配られたパンフレットと矢部高校が製作した記念品のコースター

山都町医療 MaaS(マース)運行開始セレモニー

2月11日 山都町合併20周年記念式典と同日に、山都町総合体育館パスレルにおいて、山都町医療 MaaS 事業運行開始セレモニーを開催しました。町内医療機関、上益城郡医師会をはじめ、22名の来賓の方に出席いただきました。

セレモニーでは、事業についての説明のあと、医療 MaaS 車両のお披露目やテープカットを実施し、さらに体験希望者には診療のデモンストレーションを実施しました。会場では、山都町の生活に必要な車両として、医療 MaaS の外にスマホサポート号とゆめマートの移動販売車の3台が並んでお披露目されました。

オンライン診療のデモを体験された上益城郡薬剤師会山都支部代表の木山誠さんは、「この地に移住し30年余りになりますが、段々と日常生活で人が集い会話をし喜怒哀楽を共感し合う機会が無くなっていることが一番心配と思っています。そんな中、医療 MaaS に限らず、買い物も、役場の手続き等もできる車両が近くに来て、ご近所さんたちが集うきっかけとなり、地域住民の日常に溶け込むことを期待します」と話されました。



除幕式



町長挨拶



テープカット



そよう病院 山下院長挨拶



事業説明の様子



移動販売車（ゆめマート）



移動スマホ教室

今後の医療 MaaS 事業について

令和7年度は山都町立包括医療センターそよう病院を軸に、少しずつ対象エリアを広げ、対象者を拡大していく予定です。また、実施を希望される民間医療機関においても医療 MaaS 事業が実施できるよう準備、検討して行きます。

山都町は医療 MaaS で通院負担を減らします

移動診療車が公民館まで向かい、

同乗する看護師サポートのもと**オンライン**診療を行います

通院の一部を車両を用いたオンライン診療に切り替えることで患者および家族のご負担の軽減を目指しています

対 象 者	蘇陽地区にお住まいの方で、そよう病院に通院中の方（主治医が利用を認める方）
対象エリア	蘇陽地区の橘地区、下山地区、花上地区
お 申 込 み	そよう病院の医師へご相談ください
費 用	診察代、お薬代は通常通りです。 ※車両の運行費用はかかりません。

■補足事項

移動診療車によるオンライン診療のご利用には同意書が必要です。主治医までご相談ください。

お問合せ

<診療内容について>

山都町包括医療センター

そよう病院

電話番号：0967-83-1122

<事業内容について>

健康ほけん課

電話番号：0967-72-1295

山都町消防団出初式



3月2日、山都町総合体育館パスレルにおいて、令和7年山都町消防団出初式が開催されました。渡辺大祐団長以下381名の団員が一堂に会し、日頃の練習の成果を見事に発揮されました。

また、蘇陽中学校や明光保育園、みたけ保育園、さくらんぼ愛園も参加され、大人顔負けの通常点検を披露されました。

今年は6年ぶりに放水競技(玉落とし)も行われました。分団を代表する精鋭たちが素早くホースを繋ぎ、標的に向けて放水が行われ、標的の力ゴからボールが落ちるたびに大きな歓声が上がっていました。

〈通常点検の成績〉

優勝 第4分団
2位 第7分団
3位 第6分団

〈放水競技の成績〉

優勝 第7分団
2位 第2分団
3位 第3分団

【総合成績】

優勝 第7分団
2位 第4分団
3位 第2分団



2年連続で選手宣誓を行う第6分団 甲斐 康弘 警備班長



渡辺 大祐 団長

【幼年消防クラブ】



明光保育園



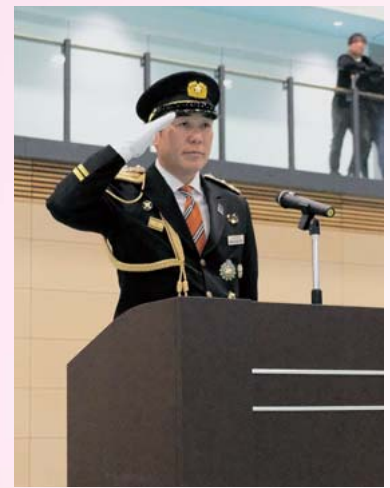
みたけ保育園



さくらんぼ愛園



総合優勝を果たした第7分団の皆さん



総指揮者 本田 幸也 副団長



③



②



①

- ① 蘇陽中学校少年消防クラブの通常点検
- ② 第4分団の放水競技
- ③ 第5分団の放水競技
- ④ ラッパ隊演奏
- ⑤ 音楽隊演奏
- ⑥ 第1分団による余興ひょうとこ踊り



⑥



④



⑤

～町では消防団員を随時募集しています！～

消防団は、消火活動のみならず、地震や風水被害等での救助活動、避難誘導災害防御活動など、非常に重要な役割を果たしています。

平常時においても、住民への防火指導や巡回広報など、地域に密着した活動を行っており、地域における消防力・防災力の向上、地域コミュニティの活性化に大きな役割を果たしています。

また、同世代の方々との交流を図る場所にもなりますので、まずは一歩を踏み出されてみてはいかがでしょうか。

なお、万が一、消防団活動中にケガ等をした場合は「公務災害補償制度」によって保障されます。

入団の条件は次のとおりです。

- ・町内に居住する者
- ・町内に勤務する者
- ・年齢 18 歳以上の者 など



↑ 詳しくはこちら ↑

入団をご希望の方は、お近くの消防団員または
総務課（☎ 72-1111）までご連絡ください。

移動式スパイククリニック(動物専用避妊去勢手術)と保護ねこ譲渡会を実施

12月に猫ハート山都による移動式スパイククリニック(動物専用避妊去勢手術)が行われました。当日は、34匹の野良猫の避妊去勢手術が無事に終わりました。

また、保護ねこ譲渡会をやまと文化の森で開催され、たくさんの方が来場されました。譲渡会では、5匹の猫の譲渡先が見つかりました。

主催した猫ハート山都の吉永さんは「今後も年に数回、譲渡会や移動式スパイククリニックを行いたいと思っているので、お困りの方は気軽に相談してほしい。」と話されていました。



移動式スパイククリニック



保護ねこ譲渡会の様子

SDGs給食週間

全国学校給食週間は、学校給食の意義、役割等について児童生徒や教職員、保護者、地域住民等の理解と関心を高め、学校給食の一層の充実と発展を図るために毎年1月24日から30日まで行われています。

本町では、1月20日から24日までをSDGs給食週間とし、山都町の郷土料理や甘酒、有機野菜、ジビエを活用した給食を提供しました。また、週間中に使用するお米は山都町有機農業協議会から、あか牛のお肉は矢部清和地域肉用牛振興協議会から無償提供されました。

22日と24日には、山都町の有機野菜の生産者の方々が、各学校を訪問し、子どもたちと一緒に給食を食べられました。

子どもたちは、給食が様々な人たちの力で作られていることを知り、感謝して食べたいという気持ちを改めて感じたようです。



山都町の郷土料理、かすよせ。毎年、給食週間に登場します。



通潤酒造の甘酒、ジビエ工房やまとの猪肉を使った、パオと猪肉のトンポーロー風。パオにはさんで食べました。



あか牛のビーフシチューと、小松菜のサラダ。デザートには、矢部茶を使っています。

「山都町オーガニックマルシェ」を開催しました

1月25日と26日、TSUTAYA BOOKSTORE菊陽(菊陽町)で開催した「山都町オーガニックマルシェ」(有機農業協議会主催)は、大勢の来場者で賑わいました。山都町の有機米や有機野菜などの新鮮な農産物や、町の特産品、矢部高等学校のイチゴジャム等を販売し、山都町の魅力に触れてもらうことができました。



マルシェの様子

健康づくり県民会議表彰・地域活動部門賞受賞

2月9日、大野フラワー会(代表:安永洋子)がくまもと健康づくり県民フォーラム2024内において、表彰状を授与されました。

健康づくり県民会議表彰とは、行政主導ではなく民間や住民主体で行われている健康づくりに関する取り組みを表彰するもので、活動の継続に関する工夫が行われているものを表彰するものです。大野フラワー会は、20年以上前から地域の子どもたちとの交流や百歳体操などの健康づくり、手工芸作品を仲間と作って販売する活動を続けてこられました。会員の参加が減り高齢化が進む中、地域の小さな範囲で集まることで、誰でも参加できる団体にする工夫をされていることが、ほかの地域へ展開できるものとして評価されたものです。安永さんは、今後も地域の気の合う仲間と知恵を出し合い、お互い助け合いながら活動を続けていきたいと喜びを語っておられました。



27年前の卒業制作が再び母校へ～親から子へ受け継がれる大作～

1月31日、矢部小学校において版画で作られた通潤橋の物語「通潤橋にかけた夢」が寄贈されました。この版画は、27年前に浜町小学校(現矢部小学校)で勤務していた栃原憲聖さんと、当時の6年生が卒業記念として制作されたものです。栃原さんは転勤後もこの版画を大切に保管し、行く先々の小学校で通潤橋を学ぶ児童たちに通潤橋のことを伝える教材として使用されてきました。

今回、定年を迎えるにあたり、たくさんの思い出の詰まったこの作品を、当時の教え子たちの母校であり、現在はその教え子たちの子どもたちが通う矢部小学校へ寄贈することとなりました。卒業生も駆けつけ、久しぶりに恩師と再会し、当時の懐かしい話や作品への思いを語り、引き継ぐ後輩たちに向けてエールを送りました。



贈呈式に参加したみなさん



栃原先生と当時の教え子たち

感謝状を贈呈しました

2月20日、今年3月をもって行政相談委員を退任される寺崎俊一郎さん(尾野尻)へ、長年の功績を讃え感謝状を贈呈しました。

寺崎さんは、平成19年4月から行政相談委員の委嘱を受け、主に清和地区の地域住民の身近な相談窓口として、住民から寄せられる様々な相談の解決に向けてご尽力されました。令和4年6月30日には総務大臣表彰を受賞され、その功績が高く評価されています。



矢部高校 第1回みどり戦略学生チャレンジ全国大会出場＆九州農政局長賞授賞！

2月8日、東京都でみどり戦略学生チャレンジ全国大会が開催され、九州地区代表として矢部高校食農科学科の3年生が出場しました。研究テーマは「矢部高産～有機イチゴ栽培への挑戦～」で、地元のイチゴ農家や関係機関の協力を得ながら、有機農業が盛んな本町でもあまり事例のないイチゴの有機栽培を研究し、発表しました。

今回の研究の取り組みや地元生産者との交流、地域資源の

有効活用などが高く評価され、九州農政局長賞を授賞し、2月26日に矢部高校において授賞式が行われました。授賞式に出席した3年の山本雄誠さんと阪本陽亮さんは「土壌分析での課題の改善や農薬を使わず、天敵を使用するなど工夫をして取り組んだことが大変だった。」「全国大会での発表はとても緊張したが良い経験になった。」と話されました。

今後は後輩たちが研究を引き継ぎ、有機JASの取得を目指したいと次の目標に意気込んでいました。



矢部高校での授賞式の様子

特旨叙位(正六位)受章

2月27日、特旨叙位(正六位)を受章した故田上聖さん(御所)の伝達式を行いました。

式では、町長がご遺族に位記を手渡し、生前の功績をたたえました。

田上さんは、平成元年9月に矢部町議会議員に初当選以来、平成29年10月まで通算約28年に亘り在職され、矢部町議会議長や厚生常任委員会委員を歴任されるなど長年にわたり町の発展にご尽力されました。



環境美化の長年の功績「緑化環境美化功労者表彰」受賞

2月13日、長年にわたり県内の環境美化に貢献された「緑化環境美化功労者」の表彰式が県庁で行われ、藤川憲治さん(万坂)が受賞されました。

藤川さんは、万坂トンネルから牧野トンネルまでの区間を中心に、月に数回、道路のゴミ拾いを16年前から現在も続けておられます。

今後について「少しでも町がきれいになればと始めたので、体が動くかぎり続けていきたいです。後継者も出来つつあるので、その人たちにも託しながら、多くの人に取り組みの輪が広がればいいと思います。」と話されました。



町長へ受賞報告のため来庁された藤川さん

ゆめマート熊本の移動販売車が運行しています



昨年夏から運行を開始した株式会社ゆめマート熊本の移動販売車は、月曜日から土曜日まで、町内 33 カ所を巡回しています。お近くにお住いの方はぜひご利用ください。



月曜日

時 間	地 区	販売場所
10:40 ~ 11:00	北中島	水の田尾団地
11:15 ~ 11:35	金内	金内橋南側
11:40 ~ 12:00	上寺	上司尾橋 陸橋下
13:25 ~ 13:45	長田	山中興業前
13:50 ~ 14:10	南田	南田住宅
14:15 ~ 14:35	牧野	牧野住宅
14:40 ~ 15:00	牧野	牧野公民館

水曜日

時 間	地 区	販売場所
11:00 ~ 11:20	仁田尾	法蓮寺山中集落内
11:30 ~ 11:50	鶴底	鶴底集落内
11:55 ~ 12:15	川口	川口公民館向い
13:25 ~ 13:55	井無田	井無田診療所向い
14:10 ~ 14:40	大平	清楽苑

金曜日

時 間	地 区	販売場所
11:30 ~ 11:50	塩出迫	下塩出公民館前
11:55 ~ 12:15	上差尾	上差尾集落センター
13:25 ~ 13:45	柏	旧溜淵バス停前
13:45 ~ 14:05	柏	溜淵公民館
14:10 ~ 14:30	二瀬本	元朝日屋前

火曜日

(※祝日は運休)

時 間	地 区	販売場所
11:05 ~ 11:30	御所	旧稲生野バス停前
11:45 ~ 12:15	下名連石	下坪公民館前
12:20 ~ 12:40	下名連石	旧下名連石小学校
13:50 ~ 14:40	上寺	浜美荘

木曜日

時 間	地 区	販売場所
11:00 ~ 11:20	尾野尻	旧尾野尻バス停前
11:25 ~ 11:55	鎌野	鎌野記念碑前
12:00 ~ 12:20	市の原	旧市の原バス停前
13:05 ~ 13:25	仮屋	佐藤商会
13:30 ~ 13:45	仮屋	旧仮屋下バス停前
14:25 ~ 14:45	米生	米生中集落内
14:55 ~ 15:15	須原	須原公民館横公園

土曜日

時 間	地 区	販売場所
10:10 ~ 11:40	今	旧今村バス停交差点
11:45 ~ 12:15	菅尾	大久保団地
13:40 ~ 14:10	滝上	蘇望苑
14:15 ~ 14:35	馬見原	大正町住宅
14:40 ~ 15:00	滝上	そよう病院バス停横

※運行スケジュールは目安であり、交通事情や天候等により多少遅れる場合があります。

『買い物応援隊』募集中！

社会福祉協議会では、買い物を支援してくれる協力会員、買い物の支援をお願いしたい依頼会員を募集しています。

「移動販売の販売場所まで行くことができないから買ってきてほしい」「買った荷物を運ぶのが大変なので手伝ってほしい」「困っている方のお手伝いをしたい」という方はご連絡ください。



※ 30 分未満はポイント制ですが、30 分を超える活動は 30 分 500 円の利用料が発生します。

【問合わせ先】 山都町社会福祉協議会 清和本部 ☎ 82-3318 矢部 ☎ 72-3211 蘇陽 ☎ 83-1751

問合 福祉課 ☎ 72-1229

コミュニティバス「馬見原高森線」の運行について



町では、コミュニティバスの路線を追加し、新たに「馬見原高森線」を運行します。

路線図



時刻表（平日のみ運行）

馬見原		高森駅
7:20	→	8:03
9:58	←	9:15
15:50	→	16:33
18:58	←	18:15

運賃

100 円

※高校生以下無料

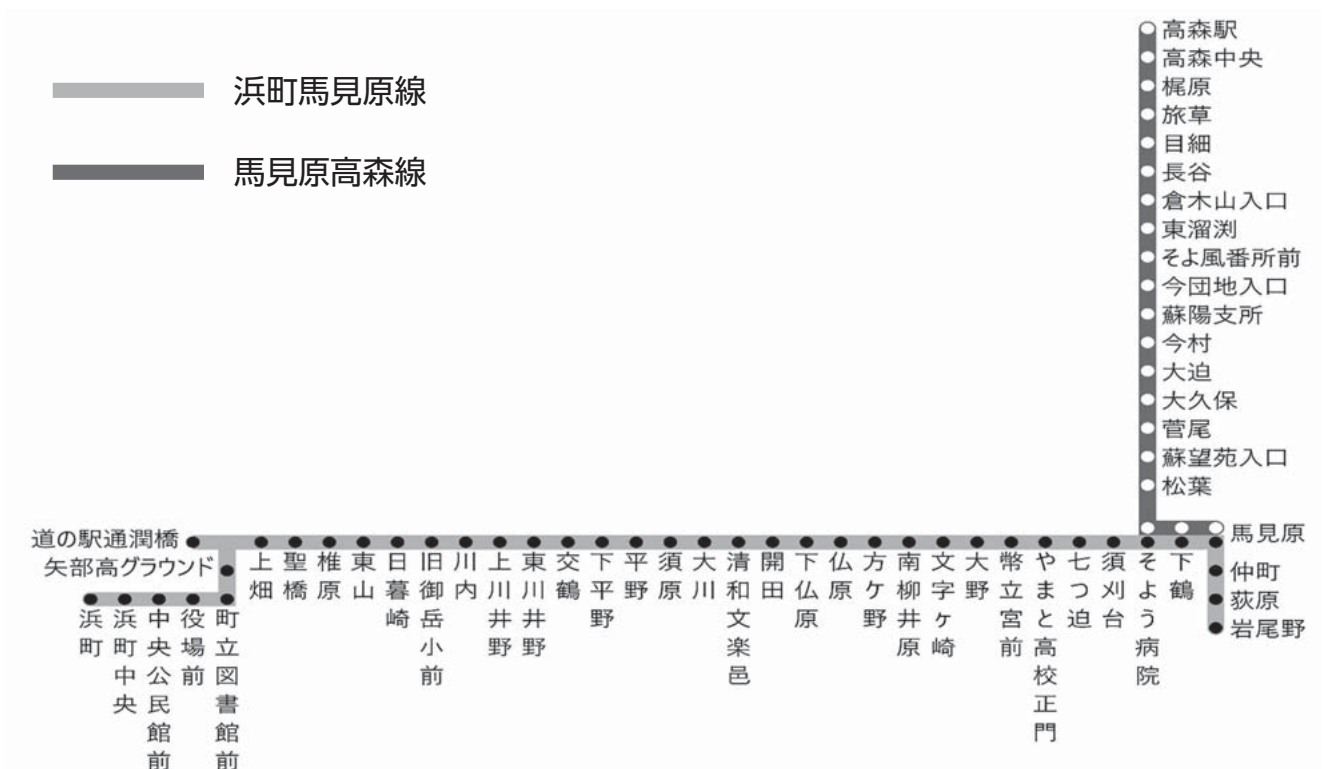
※障害者手帳等保持者無料

運行開始日（予定）

令和7年4月1日～

※平日のみ運行

コミュニティバス路線図（R7.4.1～）



問合 企画政策課 ☎ 72-1214

軽自動車税の納期限が変更になります！



軽自動車税は、毎年4月1日時点の所有者等へ課税するものですが、対象車両の取得や廃車などの状況を確認する期間を十分に確保し、より適正な課税を図るため、令和7年度から、下記のとおり納期限を変更します。

【現行の納期限】
毎年4月末日



【変更後の納期限】
毎年5月末日※



※納期限が土日祝日の場合は、その翌開庁日が納期限となります。(令和7年度は6月2日)

【留意事項】

- ・納期限の変更に伴い、納税通知書の発送についても、4月上旬から5月上旬へと変更になります。
- ・既に発行済みの令和6年度分の納税証明書につきましては、有効期限が令和7年4月29日と記載されていますが、令和7年度からの納期限変更に伴い、軽自動車検査協会等では令和7年6月2日として取り扱われますので、再発行等の手続きを行っていただく必要はありません。

ご不明な点等ありましたら下記までお問合せください。

問合 税務住民課 ☎ 72-1128

「令和7年度 自衛官募集案内」のお知らせ

募集項目		受付期間	試験期日	合格発表	入校・入隊時期
幹部候補生	一般 専門（陸） 飛行（海空）	3月1日 ～4月4日	1次：4月12日・13日 2次：6月1日～7日 〔海・空飛行要員のみ〕 3次 海：7月3日 ～7日 空：7月19日 ～8月8日	1次：5月22日 〔海・空飛行要員のみ〕 2次（海）：6月26日 （空）：6月30日 最終 陸：7月31日 海：8月7日 空：9月4日	令和8年3月中旬～ 4月上旬
	歯科・薬剤		1次：4月12日 2次：6月1日～7日	1次：5月22日 最終 陸・空：7月31日 海：8月7日	
医科・歯科幹部		2月1日 ～5月22日	6月20日	7月24日	
幹部候補曹		2月1日 ～4月4日	1次：4月12日 2次：6月1日～7日	1次：5月22日 最終 陸：7月31日 海：8月7日 空：9月4日	
一般曹候補生		3月1日 ～5月7日	1次：5月17日～25日 2次：6月14日～29日 ※いずれか1日を指定します。	1次：6月5日 最終：7月31日	令和8年3月下旬～ 4月上旬の他に設定 する場合があります。
自衛官候補生		年間を通じて 行っております。	受付時にお知らせします。	試験時にお知らせします。	

問合 自衛隊熊本地方協力本部 宇城募集案内所 ☎ 0964-23-2047

相談

年金相談

希望される方は事前予約が必要です。

日時 4月11日

午前10時～午後3時

場所 千寿苑

申込 熊本東年金事務所

☎096-367-2503

【音声案内①↓②を押し、山都町年金相談予約とお申し出ください】

問合せ 健康ほけん課

☎72-11295

認知症相談

ご自身またはご家族の認知症に関する相談を行います。

相談日 4月8日、5月13日

午前10時30分～

場所 役場本庁 会議室

問合せ 地域包括支援センター

☎72-11677

※希望される方は事前予約が必要です。

熊本県域無料就労相談窓口

「ジョブカフェ・上益城ランチ」

ジョブカフェ・上益城ランチでは、仕事に関するいろいろな相談を受け付けています。利用料は無料で、予約制になります。お気軽にご相談ください。

対象者 再就職を希望する方、就職水

河期世代の方、高齢者や障がいをお

持ちの方、若年者の方（学生含む）、

保護者の方など

日時 平日午前10時～午後5時

（土日祝日、年末年始はお休み）

場所

上益城地域振興局2階
（御船町辺見396-1）

問合せ

ジョブカフェ・上益城ランチ
☎096-282-1013

子ども・若者に関する総合相談

県子ども・若者相談センターでは、ニート、ひきこもり、不登校などの社会参加や社会的自立に困難を有する子ども・若者等を対象とした総合相談窓口を開設しています。関係する支援機関（医療・就労・生活・学校等）をネットワークで繋ぐことにより、皆さんがワンストップで、安心してご相談できる場所です。電話やメールでもご相談を受け付けておりますので、お気軽にご相談ください。

対象 主に15歳～39歳までの方とそのご

家族、友人、知人、支援者など

問合せ 県子ども・若者総合相談センター

「COCON ここん」

☎096-387-7000

多重債務の相談が増えています

今年度に入り、多重債務に関する相談が増えています。生活苦による借金のほか、投資や副業に必要な資金調達のため多重債務に陥るケースもあります。一人で抱え込まず、お悩みの際は、多重債務の方の生活再生のお手伝いをするグリーンコープ生活再生相談室（県委託事業）または町消費生活相談窓口、県消費生活センターまでご相談ください。

問合せ グリーンコープ生活再生相談室

☎096-243-2100

県消費生活センター

☎096-383-0999

福祉課

☎72-11229

お知らせ

「リフィル処方せん」をご存じですか？

「リフィル処方せん」とは、症状が安定している患者に対して、医師が長期処方が可能と判断した場合、同じ薬を最大3回まで繰り返しもらうことができる処方せんのことです。リフィル処方せんを使用できる回数間は、医療機関を受診せずに薬局で薬を受け取ることができるため、通院負担や医療費を軽減できるメリットがあります。

リフィル処方せんとして使用できる場合は、処方せんの「リフィル可」の欄にチェックが入り、使用可能な回数が記載されます。

投与数に制限のある薬や湿布薬等、リフィル処方せんにできないものもあります。

希望される場合は、かかりつけ医にご相談ください。

問合せ 健康ほけん課

☎72-11295

「盛土規制法」に基づく手続きの要否をご確認ください

県では、4月1日（予定）から盛土規制法の運用がはじまります。

◎盛土等による災害から人命を守るために、県全域を原則規制区域に指定します。

◎4月1日（予定）から新たに、規制区域内で、一定規模以上の盛土・切

土工事や、土砂の仮置きをする場合、事前に許可・届出が必要です。

◎盛土等が行われた土地の所有者等は、その土地を安全な状態に維持する必要があります。土地の安全管理に努めてください。

【現在着手している工事の手続き】

運用開始前に造成工事に着手し、運用開始以降も継続して行う盛土・切土工事や土砂の仮置きは、4月1日（予定）から4月22日までの間に、工事内容の届出が必要です。詳しくは、県のホームページをご覧ください。

問合せ 建設課

☎72-11145

県建築課

☎096-333-2542

建築基準法・建築物省エネ法改正のお知らせ

4月1日から改正建築基準法及び建築物省エネ法が施行され、木造2階建て住宅等が県下全域で建築確認申請の対象となりました。また、原則全ての新築建築物に省エネ基準への適合が義務付けられます。詳しくは、国土交通省のホームページをご覧ください。

問合せ 建設課

☎72-11145

県建築課

☎096-333-2543



危険物取扱者試験案内

消防法の規定に基づき、令和7年度
第1回危険物取扱者試験が次の日程で
実施されます。

試験の種類 甲種、乙種（第1類〜第
6類）、丙種

試験日 6月8日

願書受付期間 4月8日〜4月15日

※郵便の場合は、15日の消印のあるもの
まで受け付けます。

試験地 熊本市、八代市、天草市、玉
名市

※詳しくは、試験案内をご覧ください。
願書等の配置場所

（財）消防試験研究センター熊本県
支部、熊本市消防局、県内の各消防
本部および県総務部市町村・税務局
消防保安課

問合 （二財）消防試験研究センター熊
本県支部 ☎096-364-5005

ペットが迷子になったとき

飼っている犬や猫が迷子になってし
まった時は、保護されている場合があ
りますので、次のところに届け出てく
ださい。

①お住いの管轄の保健所

②行方不明になった場所に近い保健所

③最寄りの警察署

また、県動物愛護ホームページでは、
保護された迷子の犬や猫の情報を検索
できるほか、飼い主が登録することも
できますので、ご活用く
ださい。



問合 アニマルフレンズ熊本

☎0964-27-8115

御船保健所

☎096-282-0016

サツマイモ基腐病のまん延防止 について

サツマイモ基腐病は、茎の変色、い
もの腐敗などを引き起こす病害で、県
内でも発生しています。これからサツ
マイモの定植時期を迎えます。病気を
防ぐために、健全な種いも・苗を登録
薬剤へ浸漬消毒して使用するととも
に、ほ場の土壌消毒と排水対策などを
徹底しましょう。万が一発生した場合
は、発病株をほ場の外に出し、発生個
所に登録薬剤を散布しましょう。

問合 病害虫防除所

☎096-248-6490

上益城地域振興局農業普及・振興課

☎096-282-3010

道路に張り出している木の伐採 にご協力を！

道路や歩道への枝の張り出しや倒木
により歩行者や自動車等に損害が発生
した場合、樹木所有者の管理責任を問
われることがあります。

道路沿いで樹木を所有されている方
は点検を実施していただき、危険な場
合は伐採する等の措置を講じていただ
きますようお願いいたします。

問合 県道路保全課

☎096-333-2495

募 集

「ふるさとくまもと創造人材奨学金 返還等サポート制度」参加企業募集

県では県内企業等に就職する若者の
奨学金返還や赴任費用等を支援する
「ふるさとくまもと創造人材奨学金返
還等サポート制度」について、令和8
年度就職者を対象とした参加企業を募
集しています。

この制度は、参加企業と県が2分の
1ずつを負担し、就職した若者の奨学
金返還やUターン費用等を支援するこ
とにより、参加企業の人材確保と定着
を図るものです。

制度の詳細については、左記までお
問い合わせください。

問合 県商工政策課

☎096-333-2313

「熊本のちの電話」第42期ボラ ンティア電話相談員養成講座募集

悩める人に寄り添う電話相談。あな
たの優しさをボランティアに活かしま
せんか。

募集期間 5月〜令和8年3月

募集期間 毎週火曜日

会場 熊本YMCA本館（中央区段山
本町4-1-1）

午後6時30分〜2時間

年齢 20歳〜70歳

費用 22,000円（学割有）

申込 4月22日 当日消印有効

熊本いのちの電話事務局

☎096-354-4343

【平日午前10時〜午後5時】
◎詳細は資料を送付致します。
ホームページにも情報掲
載中です。



問合 健康はけん課

☎72-1295

宇城看護高等専修学校生徒募集

当校では、宇城・上益城地域の看護
人材の養成を図るため、令和7年度の
生徒を募集（一般入学4次試験）しま
す。

募集人員 若干名

応募資格 中学卒以上（令和7年3月
中学・高校卒業見込みの者含む）

修業年限 2カ年

出願書類 入学願書・受験票（本校所
定のもの）、調査書・卒業証明書（最
終卒業学校のもの）、受験料（1万5千
円を同時納入）

願書受付 3月10日〜3月19日

試験日時 3月22日

試験会場 宇城看護高等専修学校

受付 午後0時30分〜

学科試験 午後1時〜

面接試験 午後2時30分〜

①筆記試験 一般教養問題

②面接

合格発表 3月24日

問合 宇城看護高等専修学校

☎0964-33-7474

乗務員募集のお知らせ

全国的にバスの運転手不足が問題となっています。本町においても例外ではなく、このままでは地域の公共交通が維持できない状況になる可能性があります。

皆さまの力が、地域の力になります。ご応募お待ちしております。

有限責任事業組合 山都交通

応募条件等

- 【年齢】
- ・制限なし
- 【必要な資格等】
- ・大型自動車第二種免許（歓迎）
 - ・大型自動車免許（必須）
- ※いずれかの免許で可

勤務条件等

- 【就業時間】
- ・6:00～19:30（うち7時間）
- 【給与等】
- ・日給5,200円～8,000円
 - ・その他各種手当あり
 - ・社会保険完備
 - ・日曜祝日は休日、有給休暇あり

問合 有限責任事業組合 山都交通 ☎ 72-3880

熊本バス株式会社

応募条件等

- 【年齢】
- ・制限なし
- 【必要な資格等】
- ・大型自動車第二種免許
- ※大型二種免許をお持ちでない方は、養成制度を利用し、収入を得ながら免許を取得いただけます。免許取得に係る費用は、熊本バスが貸与します。（入社後3年経過時に返済を免除）

勤務条件等

- 【就業時間】
- ・5:30～24:24（うち7時間）
- 【給与等】
- ・総支給額 188,000円～320,000円
 - ・社会保険完備
 - ・有給休暇あり
- ※会社見学も行っています。
まずは、お問い合わせください。

問合 熊本バス(株) 総務課 ☎ 096-370-8181 Mail soumu@kuma-bus.co.jp

事業者にも「合理的配慮の提供」が義務化されました

令和6年4月1日に「改正障害者差別解消法」が施行され、事業者※による障がいのある人への「合理的配慮の提供」が義務化されました。※個人事業主やボランティア活動をする団体なども含みます。

障がいのある人もない人も、互いにその人らしさを認め合いながら共に生きる社会を目指して、「不当な差別的取扱いの禁止」「合理的配慮の提供」を掲げています。

合理的配慮の提供とは？

行政機関などや事業者が事務・事業を行う際に、障がいのある人から社会の中のバリアを取り除くために何らかの対応を求められた時、負担が重すぎない範囲で対応を行うこととしています。

社会的バリアを取り除くための申出



建設的対話

申出への対応が難しい場合でも、障がいのある人と事業者などが話し合っ、目的に応じて代わりの手段を見つけていくことができます。

【対応の例】筆談、読み上げ、代筆、介助、席の配慮 など



合理的配慮の提供

県の出前講座もご活用ください

「障害者差別解消法」の概要や、どんなことが差別にあたるのか、などわかりやすくご説明します。

電話：096-333-2236 または 096-333-2244（県障がい者支援課内）

※熊本県HPもご確認ください。「熊本県 障害者差別解消法」で検索または右の2次元コードをご利用ください。

問合 福祉課 ☎ 72-1229



みんなで取り組む自殺予防～自分と周りのSOSに気づく～



本町の自殺死亡率は人口 10 万人あたり 22 人で、全国平均（17.2 人）と比べると高い数値となっています。なんだか気分が沈むこと、また、「あの人、なんだか元気がないな」と感じることはありませんか？

下記のチェックリストのうち 5 つ以上の症状が、2 週間以上続いている場合はうつ病の可能性が高いと考えられます。うつ病にできるだけ早く対応することは自殺予防につながります。ご自身だけではなく、周りの方についても、SOS に気づき、心配な場合は相談窓口へつなぐことが大切です。

◎うつ病・うつ状態のサインチェックリスト

※『DSM-IV 精神疾患の診断の手引きを参考に熊本県精神保健福祉センターが作成

- | | |
|---|--|
| ☐ 一日中憂うつか、落ち込みが続く | ☐ 気力がない、疲れやすい |
| ☐ 何に対しても興味がない | ☐ 自分をつい責めてしまう |
| ☐ 体重や食欲が増えたり、減ったりする | ☐ 集中力、決断力が低下している |
| ☐ 眠れないこと、寝すぎるものがよくある | ☐ 死を考えたり、自分を傷つけたりする |
| ☐ そわそわして落ち着かない | |



詳しくは
QR コードへ

※県内の相談窓口を紹介します。

◎熊本いのちの電話

相談受付時間 24 時間

電話番号 096-353-4343

◎熊本こころの電話

相談受付時間

午前 11 時～午後 6 時 30 分

電話番号 096-285-6688



QR コード

今回紹介した以外にも県では様々な相談先を準備しています。ご興味のある方は右 QR コードを読み込み、ご自身にあった相談先をご利用ください。

問合 健康ほけん課 ☎ 72-1295

福祉だより

旅客鉄道株式会社等の旅客運賃割引開始について



4 月 1 日より、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方に旅客運賃割引制度が導入されます。

・対象となる方

精神障害者保健福祉手帳（旅客鉄道株式会社等旅客運賃減額第 1 種または第 2 種の記載のあるもの）をお持ちの方。

- ・第 1 種 精神障害者保健福祉手帳 1 級
- ・第 2 種 精神障害者保健福祉手帳 2 級または 3 級

・割引の対象とならない方

(1)第 1 種、第 2 種の記載がない手帳

割引の適用を希望される方は、福祉課または各支所まで精神障害者保健福祉手帳をお持ちください。
ゴム印を手帳の等級欄の横に押印します。

(2)有効期限の切れた手帳

(3)写真が貼付されていない手帳

割引を受けるためには、写真を貼付した手帳の再発行が必要です。手帳と顔写真（縦 4cm×横 3cm）をご持参のうえ、福祉課または各支所に申請をお願いします。



問合 福祉課 ☎ 72-1229

併設好評開催中!! (最終日は 15:00 までの展示です)

3月の企画展・イベント

○3/1 ▶ 3/23 ギャラリークワトロ

4名の作家の作品の合同展示です

- ・東尚史作品展「一期一会」
- ・松本小百合作品展
- ・Ray.M 作品展「夢のきざはし」
- ・國武琴音作品展

4月の企画展・イベント

○4/6 ▶ 4/27

細川流盆石展 ～もののふの美と心～

盆石とは、黒漆塗りの盆の上に自然石と白砂で、和歌や漢詩に読まれた自然の風景を表現する縮景芸術です。

○愛石展

町内在住の愛好家の収集した名石の数々を展示します。

○3/15・3/16・4/5・4/6

ハンドメイド&ワークショップ・プティ・マルシェ



みて、ふれて、感じる、
盆石体験講座

日程：4月6日・4月12日

定員 10名 参加費 2,000円

※両日ともご参加いただける方のみ
お申し込みください。

河原で石を採取し、山都町に多数
存在する「瀧」をテーマに盆石を飾
り付けます。

詳細はお問い合わせください。

問合 山都町下市 16 番地 ☎ 72-9400 開館時間 9:00 ~ 17:00 入館無料
休館日 毎週月曜日 (月曜日が祝日又は振替休日の場合は次の平日)、年末年始等

山の都地域しごとセンター通信vol.83

移住者交流会を行いました (こんにゃく作り)



2月15日、山都ふらっとにて移住者交流会を行いました。今回は、子ども地域食堂あるもんで運営されている藤本千代美さんたち4名を講師として呼びし、こんにゃく作りをしました。山都町の野菜をたくさん使った豚汁と合鴨米のおにぎりと一緒に作っていただきました。今回の参加者のほとんどは交流会へ来るのが初めての、まだ山都町に移住して日が浅い方々でした。こんにゃくを作りながら山都町での生活の不安やこれからしてみたいこと等様々なお話をすることができ、とても良い時間を過ごすことができました。参加された皆様ありがとうございました！しごとセンターのInstagramでも、交流会の様子など投稿していますので是非ご覧ください。

問合 空き家や移住・定住に関するお問い合わせは、お気軽にどうぞ。

山の都地域しごとセンター ☎ 72-9111 e-mail: yamato.shigotocenter@machi-y.jp

わたしたちの人権

240

誰もが人間として生きていくうえで
侵すことのできない当然の権利
これが『人権』です

人権作文の紹介(令和六年度)

今月は、蘇陽中学校一年山領仁子さんと矢部小学校四年原田光結さんの作文をご紹介します。

人権学習を通して考えたこと

蘇陽中学校 一年 山領 仁子

私は、2学期の人権学習で水俣病について学びました。学習を通して一番感じたことは、「人に話したり、伝えたりすることの大切さです。」水俣の方々は、家族が水俣病になって、それだけでも辛いのに、今まで仲の良かった周りの人から急に差別をされるようになって、本当に辛かったのだろうなと思いました。もし、私とその立場だったら、きっと誰にも相談できずに心を閉ざしてしまい、学校や外に行けなくなってしまうと思います。私たちが話を聞いた語り部さんは、そうならずに自分たちが経験した辛いことに蓋をせず、行動を起こされていて、とても勇気があってすごいと思いました。

た。自分だったら思い出したくないことなのに、「差別で悲しい思いをさせたくない」、「水俣のことをもっとたくさんの人に知ってほしい」という思いで、みんなに伝え、真剣に話をしてくださった語り部さんは本当に心の強い人なんだなと思いました。

今回の学習を通して私が考えたことは、「人に話すことは大事だ。」ということでした。辛いことや悩んでいることを誰かに話すと、みんなが明るくなっていくと思います。話した人は、誰かに聞いてもらうことで心が少し軽くなります。相手は、その人のことを知ることができます。相手を「知る」ことで、「この人はこうだから、今はそつとしておこう。」など、その人のことを「理解」できるようになり、一人一人の不満や悩みがだんだんなくなっていくと思います。だから、私も辛いことや悩みがある時には、まず友達や家族など身近な人たちに話してみようと思いました。



私はこれまでに「偏見や決めつけ」を持って人に接してしまった経験があります。それは、体や身長などその人にはどうにもできないことで、悪口を言ってしまったことです。言った時は、相手は笑っていました。

だからそんなに気にしていないと思っていました。でも、後からその人が私に言ってくれました。「あの時、顔では笑っていたけど、本当は悩んだし傷ついてたんだよ。」それを聞いて始めて、自分が無意識で人を傷つけてしまっていたことに気づき、とても後悔しました。それから、偏見や決めつけをもとにした発言や行動がないように気をつけています。人の本当の気持ちは、本人にしか分かりません。いつも「相手の気持ちはどうかな?」と考えて、言葉や行動を心がけていきたいです。そして、誰かが困っていたら、そつと寄り添って話を聞ける、誰かの心を楽にすることができ、思いやりのある温かい人になっていきたいです。

人けん学習で学んだこと

矢部小学校 四年 原田 光結

「なんで大切なお宮さんをこわしたんだろう。」

これがわたしが二学期の人けん学習が始まって、一番最初に思ったことでした。四年生は二学期「石神さんの話」というお話を勉強しました。

石神さんという神様がまつてあったお宮があったけど、村の人がそれをこわして集会所をたてたことを知りました。

実に集会所を見に行つて、人けんセンターの方にお話を聞きました。その中で、村の人は差別をぜつたにないという思いから集会所を作ったことを学びました。私は村の人の勇気がすごいと思いました。それは、何よりも大切にしていった石神さんのお宮をこわしてでも集会所をつくった勇氣です。それと、差別に負けずに立ち向かった勇氣です。本当にすごいと思いました。

わたしは、これまで差別をつなぐ立場だったと思います。友達と友達がケンカしていた時、一人の子が三人の子にずっといやなことを言われていました。一人の子はずっと泣いていたけれど、わたしは何もできませんでした。そのことを今でもよくしく思っています。

人けん学習を通して、おかしなことはきちんと声をあげて立ち向かうこと、おかしなことには協力して立ち向かうことを学びました。だれにでも、どこでも声をあげられる人になりたいと思いました。

自分の人権を守り
他人の人権を守る
責任ある行動を



©2010 熊本県くまモン

SDGs 未来都市『山都町がつくる持続可能な世界』



九州ルーテル学院大学の学生から子ども地域食堂へ寄付が行われました！



2月22日、九州ルーテル学院大学の学生から「子ども地域・食堂あるもんで」に寄付金の贈呈が行われました。学生たちは子どもの貧困やフードロスなどの共通課題から「もったいないマルシェ」を開催し、売上を子ども食堂に寄付することで地域へ貢献したいという思いから取組みを始めました。寄付先の選定にあたっては、山都町 SDGs アワードで子ども食堂の取組みを知った坂根シルック准教授から学生たちに紹介したことがきっかけとなりました。地域食堂代表の藤本氏は、「皆さんが共感してくださりマルシェを開くなどの活動を見ることができた。知り合えたことが一番嬉しい、本当にありがとうございました。」と話されました。



九州ルーテル学院大学と子ども地域・食堂あるもんでの皆さん



私の SDGs を紹介します！「パスレル× SDGs」



今回は、山都町総合体育館パスレルの管理運営を行っている「パブリック・シンコースポーツ共同企業体」の三浦浩志施設長にお話を伺いました！

- 1月にフードドライブを実施されたようですが、始められたきっかけや取組みの内容などを教えてください。

私たちの施設では、地域貢献の一環として、社会課題解決に貢献していくことを考え取り組んでおります。そのひとつとして、食事に困っている方、食品破棄への削減に目を付けました。この取組みを通じて、困っている方へ少しでも寄り添ったり、一人でも多くの方が食べ物を無駄にしない気持ちが育まれればと思っております。初めての取組みでしたが、館内での告知やチラシ配布等をさせていただいたところ皆様にご賛同いただき、体育館を利用される際にご家庭で余った食品を持って来ていただきました。



三浦施設長と地域食堂藤本代表

また、皆様からご寄付いただいた食品は、先日「子ども・地域食堂あるもんで」様にお渡ししました。

4月から1年を通じて実施を予定しており、子ども食堂に月1回提供できればと考えています。

- その他、実践されている SDGs に関する取組みなどがあれば教えてください。

節電・節水を心掛けているほか、「エコキャップ運動」も実施しています！これは、ペットボトルキャップをリサイクルすることで、CO2 抑制とその売却益でワクチン等を海外に届ける活動です。

また、4月には、車椅子バスケットボール・ボッチャ・ゴールボールの協会の方に来ていただき、パラスポーツ体験イベントを実施予定です。皆様ぜひ体験にお越しください！

- 最後に、町民の皆様へコメントをお願いします。

パスレルを利用される皆様、フードドライブにご協力いただき誠にありがとうございました。

私たちは、皆様に愛される施設づくりを目標に励んでおります。一人でも多くの方が笑顔になれるように、地域貢献や地域に協力してまいりますので、これからもどうぞよろしくお願いいたします！

- ★フードドライブとは？…家庭で余った食品を集めて、福祉施設や子ども食堂などに寄付する活動です。食品ロスを減らし、必要な人々に食品を届けることを目的としています。

山都町 SDGs2030 年基本目標

「山都町 SDGs2030 年基本目標」に掲げている 10 個の目標をひとつずつ紹介していきます。

【Goal 3】資源を大切に活用できるまちになる

⑧自然エネルギーを活用したエコなまちをつくる

～私たちができる SDGs ～どれだけ出来ているかチェックしてみよう！

☐使っていない部屋はこまめに消灯する。 ☐町産の木材を生活に有効活用する。

☐月に1回、家庭の電気を消してライトダウンを楽しんでみる。





熊本県立矢部高等学校

〒861-3515
上益城郡山都町城平954番地
電話:72-0024 fax:73-1030

みどり戦略学生チャレンジ全国大会 九州農政局長賞受賞！



2月8日、農林水産省にてみどり戦略学生チャレンジ全国大会の九州代表として出場しました。全国大会では、入賞するまでには至りませんでしたが、「九州農政局長賞」を受賞することができました。全国の高中生や農林水産省の方に山都町や矢部高校の取り組みについて、しっかり思いを伝えることができました。応援ありがとうございました。



総合的な探究の時間 報告会

2月20日、普通科2年生の通潤魂（総合的な探究の時間）報告会がありました。ジビエ、トマト、お米、矢部高ジャムといった地域の特産品販売について、それぞれの班が工夫を凝らし発表を行いました。来賓の方からも「魅力がしっかり伝わってとても素晴らしかった」との評価もいただきました。昨年は熊本市の下通りにおいて販売イベントにも参加しました。今後も取り組みを継続しながら、山都町の魅力発信につなげる原動力となってくれることを期待します。



第2弾完成！認知症パズルお披露目会



2月26日、千寿苑において、林業科学科パズル班と株式会社 Re 学（りがく）代表取締役の川畑智先生と共同で開発した第2弾「好き！通順パズル」の完成披露及び記念講演会が開催されました。当日は町内外の多くの方々にご来場いただきました。生徒たちは開発を進めていくなかで、「新しい形のパズルピースを入れることでもっと複雑になり、認知症予防効果が期待できる」と力強く説明することができました。講演では、「人生の中で男性は36%、女性は55%の人が認知症にかかるといわれている。この認知症予防パズルを多くの方々に手に取っていただき認知症予防につなげていただきたいと思います」と紹介いただきました。その後の販売会では、多くの人にお買い上げいただきました。

4月23日（水）苗物販売会開催します！

10時～12時、14時～15時 2回に分けてピーマン、トマト、ナス、キュウリなど、夏野菜の苗を販売します。現在、苗販売に向けて準備を進めています。当日は、苗販売が初めての生徒達で対応しますので、不十分な点もあると思いますが、心を込めて接客させていただきます。ご来校お待ちしております。



矢部高校ホームページでは学校生活の様子を随時更新しています。

また、Facebook、Twitter、Instagram も是非ご覧ください。

矢部高校ホームページ <http://sh.higo.ed.jp/yabesh/>
Twitter @yabehighschool

Facebook@yabe.highschool
Instagram:@yabe_highschool

HP はこちらから



声の灯り 211 号

図書館講演会を開催しました

2月22日、千寿苑にて、九州大谷短期大学准教授吉柳佳代子さんを講師にお迎えし、図書館講演会を開催しました。「みんなでメディア以外のおもしろいことを考えよう」と題して開かれた講演会では、幼いころから大人の真似をする「ごっこ遊び」を通して、他者とのかかわり方や、想像力を育み成長していくはずの子どもたちが、その時間をメディアに費やし、社会性が育たないまま成長している現状を説明されました。また、挨拶をしながらぬいぐるみを投げ合ったり、一枚の紙に互いに線を描き、絵を完成させたりと、他者を意識し想像力を働かせるワークショップも行われました。参加されたみなさんには、子どもとメディアの関係性や、関わり方について気づきや学びのある講演会となったようでした。



令和7年度読み聞かせきほん講座のお知らせ

4月より実演を交えた、読み聞かせきほん講座を開催いたします。読み聞かせに興味をお持ちの皆さまのご参加をお待ちしております。詳細は図書館設置のチラシをご確認ください。

日時・場所：矢部 4月26日 午前10時30分から 図書館ホール
清和 4月26日 午後6時30分から 清和集落センター
蘇陽 4月27日 午前10時30分から 蘇陽支所

山都町立図書館 おたのしみ会のお知らせ

日時：4月12日 午前10時30分から 場所：図書館ホール
※絵本の読み聞かせ・パネルシアターなど、楽しいお楽しみ会が開かれます。
ご来館お待ちしております！



「0～3歳児向け おひざにだっこのおはなし会」

日時：4月19日 午前10時30分から 場所：本館（矢部）
※0歳から3歳くらいのお子さん向けです。

今月のレファレンスーこぎゃんこつが知りたかばってん、どの本に載っとっと？ー

質問：「養蜂を始めたいと思っています。初心者でもわかる養蜂の本はありますか？」

回答：「はじめての自然養蜂」岩波金太郎著 農文協

「養蜂大全」松本文男著 誠文堂新光社

この他にも、複数の関連書を所蔵しています。カウンターにてお問い合わせください。

問合せ 本館 ☎ 73-1616 清和 ☎ 82-3033 蘇陽 ☎ 73-2755

開館日：火曜日から金曜日（10時から18時）

土・日曜日（10時から17時）

休館日：月曜日・祝日・月末日・年末年始

★山都町ホームページから、図書館のホームページにアクセスすると、最新の情報が確認できます。「かんたん検索」で、図書館にある本が探せます！



令和 7 年 4 月のわくわく号運行予定



※状況によって巡回を中止する場合がございます。みなさまのご理解とご協力を宜しくお願い致します。

蘇陽地区

月 日	巡回場所・時間
4月 9 日(水)	馬見原公民館(午前11時30分～) そよう病院(午後0時～) 馬見原保育園(午後2時～) 菅尾保育園(午後2時45分～) 二瀬本保育園(午後3時～) 蘇陽小学童蘇陽キッズ(午後3時15分～)
4月10日(木)	大久保高齢者住宅(午前11時20分～) はあとふる(午後1時30～) そよ風の里ほたる(午後1時50分～)
4月11日(金)	二瀬本コミュニティセンター(午前11時～) 蘇陽小学校(午後12時40分～) まこと薬局駐車場(午後2時～) 蘇陽南小学童そよかぜ会(午後2時30分～) おおのまなび舎Cafe(午後3時～)

清和地区

月 日	巡回場所・時間
4月15日(火)	緑川簡易郵便局(午前10時40分～) 清和支所(午後0時30分～) 清和中学校(午後1時10分～) 大川保育園(午後1時30分～) 清和学童(午後3時～)
4月16日(水)	山都消防署(午前10時～) 井無田診療所横(午前10時45分～) 原尻公民館(午前11時30分～) 清和小学校(午後1時～) 支援ハウス(午後1時40分～) 市野原(午後2時～)

矢部地区

月 日	巡回場所・時間
4月17日(木)	金内保育園(午前11時～) 矢部小学校(午後1時～) はるか保育園(午後2時～)
4月18日(金)	風ノ木(午前10時～) 浜美荘(午前10時35分～) 千寿苑(午前11時～) 大矢荘(午後1時15分～) 光露館(午後1時40分～) 彩雲苑(午後2時～)
4月23日(水)	金内公民館(午前9時45分～) 中島西部瀬戸バス停(午前10時30分～) 中島南部体育館横(午前11時～) 矢部中学校(午後1時15分～) 白小野(午後2時～) さくらんぼ愛園(午後2時20分～) あおぞら(午後2時30分～) 富士ラーメン(午後2時45分～)
4月24日(木)	文化の森(午前10時～) 山風華(午前10時45分～) 山都町役場(午後0時30分～) ライフライト矢部(午後2時～) さくら荘(午後2時30分～) 大地(午後2時40分～)

短歌・俳句

季節のうた

品薄で高騰続く冬野菜湯気の香りで気持ちもほぐれ
櫟伐る音木霊して昼餉どきどき飯ひと箸神に供える
仄かなる少女匂わせ妹の子が乙女となりゆく胸のふくらみ

吉永 恵子

虹色の光放ちて軒氷柱
目覚めゆく阿蘇の原野や大野焼
春の風米寿迎えし背なを押す
山脈に暮れゆく一日四温光
路の臺摘みし日はいつ日記繰る
二人ゐてひとりひとりや春の昼
うちつけの雪見となりぬ城見酒

光永 忠夫

夜半目覚め蔵の灯に人影が醗もろみの具合を見回る社氏
漆黒の鬚振り乱し戦える小兵力士思わず拍手
連なれる雪山望み踏み分けて登つてみたし叶わぬ夢よ
ラジオから流れるメロディ懐かしき青き時代の思い出浮かぶ

後藤 翔太

やまなみの会「山脈」





春休み期間中の少年非行・家出を防止しましょう！

卒業・新学期を迎えるこの時期は、少年の気持ちが不安定になりやすく、また、春休みの解放感から家出や非行に走る傾向が見受けられます。

毎日の生活の中で、子供の言葉や生活態度に注意して、

- 行き先を告げずに外出したり、帰りが遅くなる。
- 買い与えていないものを持っている。
- 言葉遣いが乱暴になる。
- 片時もスマートフォンを離さず、SNSを使っている。
- 友人関係に変化がみられる。



など、非行の「兆し」を発見した場合、早期に適切な指導を行い、子供を非行に走らせないようにしましょう。

～肥後っ子テレホンで少年相談を受け付けています～

- 非行に関わる相談
- 家出や夜遊びなどの不良行為の相談
- 犯罪被害やいじめなどの相談 等

少年自身や保護者から電話や来訪により受け付けています。
お気軽に御相談ください。



肥後っ子サポートセンター

オーニッコリ ヨクナロー

肥後っ子 **0120-02-4976**

テレホン **096-384-4976**

ホームページアドレス <https://www.pref.kumamoto.jp/site/police/52076.html>

メールアドレス higokko@police.pref.kumamoto.jp

ご相談はお気軽に！

相談受付 平日午前8時30分～午後5時15分(年末年始の休みを除く。)
※ メールでの相談の場合、内容や休日等により返信が遅くなることがあります。

問合 山都町警察署・署協議会 ☎ 72-0110

熊本県警のホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/police/>
管内の犯罪・交通事故の発生状況、県警からのお知らせ等が掲載中です。

香典返し

山都町社会福祉協議会へ寄付ありがとうございます

いただいた香典返し（寄付金）は地域福祉活動に使わせていただいております。

写真は、2月10日、二瀬本地区（蘇陽）で行われたサロンの様子です。今回は社協が出向き、ストレッチ体操や音楽に合わせて体を動かして頂きました。また、皆さんと一緒に季節の歌を歌ったり、紙コップや色画用紙で輪っかを作り、それらを使った誰でも簡単にできるゲームを行いました。「不器用ながらも面白かった。家でもやってみよう。」等の声が聞かれ終始、笑顔で楽しまれました。



【山都町社会福祉協議会からのお知らせ】

今年度も山都町社会福祉協議会をご支援いただいた町民の皆様、誠にありがとうございました。この場を借りてお礼を申し上げます。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。

町国民健康保険加入者の月々の医療
費※についてお知らせします。

令和7年1月の医療費

159,034,586円

(1人当たり 42,466円)

※医療費は、本人及び保険者(町)の負
担金並びに高額療養費の合計です。

問合 健康ほけん課 ☎72-1295

定期公演

700円引き

- ・1,700円→1,000円に
- ・1枚で1会計まで
- ・チケット購入時に
クーポン提示

令和7年4月30日まで有効

30分まで

相談料無料

- 一人でも悩まないでご相談ください
- ・相談は要予約
- ・1枚で1回まで
- ・入店時にクーポン提示

令和7年4月30日まで有効

広報やまとでは、住民サー
ビスの向上と地域経済の活
性化を目的とした「クーポ
ン券」制度に賛同いただけ
る町内の事業所を募集して
います。

お問合せは、企画政策課
(☎72-1214) までご連絡
ください。

町長のまちづくり日記

坂本 靖也



本年当初から低温の日が続いて
おりましたが、2月に入り、全国
的な寒波が襲来して、山都町にお
いても積雪により、九州中央自動
車道が夜間3回通行止めとなるな
ど、交通の混乱があったものの朝
には開通していただき、道路管理
をされている国土交通省の適切な
対応に感謝いたします。

2月11日の合併20周年記念式典
には、多くのご来賓及び町民の皆
様方にお越しいただき、盛会に開
催することができました。当日、
開催しました「有機農産物フェア」
及び「医療Mass事業運行開始
セレモニー」にも多くの人出をい
ただき、晴天のなか賑わいを見せ
ていました。新たな20年に向けて、
更なるまちづくりを進めて参りま
すので、ご支援をよろしく願ひ
します。

コンテスト表彰式を開催し、山都
町内各所の素晴らしい作品61点の
応募の中から23点の表彰を行いま
した。このような作品を通して山
都町の素晴らしい情報を発信して
まいりたいと思います。

2月24日には、大阪の国立文楽
劇場において、一般社団法人全国
農協観光協会の主催による「第35
回民俗芸能と農村生活を考える会」
が開催され、清和文楽公演が行わ
れました。公演には、関西山都会
の皆様をはじめ多くの方に来場い
ただき、地域文化と農村生活の魅
力を伝える良い機会となりました。

2月26日に矢部保健センター千
寿苑において、矢部高校林業科学
科の生徒が製作された認知症予防
パズルの第二弾の完成披露が行わ
れました。令和3年に山都町社会
福祉協議会の協力により、初めて
製作され、町内外を問わず購入申
し込みがあるほどの人気ぶりです。
制作に携わられた生徒の皆様の取
り組みを聞いて、矢部高校での学
びと成長を実感し、改めて矢部高
校の存続を進めて参ります。

編集後記

3月2日に消防団出初式が行われ、6年ぶりに放水競
技(玉落とし)も復活しました。雨や放水競技でビショ
ビショになりながら、ホースを繋ぐスピードと玉を落と
す正確で豪快な放水に、会場は見入っていたようでした。

今年度も残りわずかとなりました。3月は卒園式や卒
業式が行われます。卒園・卒業される皆さん、おめでと
うございます!進学先や就職先でたくさんの素晴らしい
出会いがあることと思います。新たな出会いを楽しみに
しながら、新生活を頑張ってください。(弘)

■いつでもスマホで「広報やまと」

町の広報誌をはじめ、全国の広報誌
やイベントなどの情報がスマホで見
ることができるアプリです。

※広告が表示されますが、各自治体と
は関係ありません。



マチイロ

➡ 人のうごき

総人口 12,800人(－25)
男 6,215人(－16)
女 6,585人(－9)
世帯 6,230戸(4)
※()は前月比

令和7年2月 出生者 4人
死亡者 27人
最高齢 107歳〔女性1人〕
(令和7年2月28日現在)

広報2月号「人のうごき」に関するお詫びと訂正

広報2月号で掲載しております「人
のうごき」の総人口、男女数、世帯
数の前月比は、12月31日時点の数値
からの増減数を掲載しております。

広報1月号では、12月26日推計数
値で掲載しておりましたので、推計
値と比較すると右記のとおりです。

	12/26 推計	1/31 現在	増減
総人口	12,893	12,825	－68
男	6,268	6,231	－37
女	6,625	6,594	－31
世帯	6,249	6,226	－23

山都町行事予定表



当番医・薬局



お知らせ



発行日



イベント

日	月	火	水	木	金	土
子育て支援センター関連イベント マタニティ・子育て中の方が対象です。 身体測定がいつでもできるようにしました ひ(清) 出張ひろば(清和) 午前10時～午後3時 清和支所 ひ(蘇) 出張ひろば(蘇陽) 午前10時～午後3時 蘇陽支所 ベビマの日(要予約) 場所: 子育て支援センター、出張ひろば 時間: 午前10時30分～11時15分 対象者: 1歳までの赤ちゃん 準備物: バスタオル 予防接種後48時間以内はご遠慮ください。			3/12 ひ(清) 広報やまと発行日 ひ(蘇) スマホ講座/清和支所	13 ひ(蘇) スマホ講座/蘇陽支所	14 ひ(清) 消費生活相談/本庁 ひ(蘇) 年金相談日 ひ(蘇) 二瀬本保育園卒園式	15 山都町読書の日・ノーテレビデー ひ(清) さくらんぼ愛園、大川保育園卒園式 ひ(蘇) 日向還歴史ウォーク
16 ひ(清) 日向還歴史ウォーク ひ(蘇) 矢部広域病院/☎72-1121 ひ(蘇) はままち薬局/☎73-0705	17 	18 山都町いい歯の日 ひ(清)	19 食育の日 ひ(蘇) 夜間窓口/本庁・各支所(完全予約制)	20 春分の日 ひ(蘇) 山都みらい保育園卒園式	21 ひ(清) 消費生活相談/本庁 ひ(蘇) 町内小学校卒業式 ひ(蘇) 矢部高校修了式	22 ひ(清) 金内保育園 ひ(蘇) はるか保育園 ひ(蘇) 明光保育園 ひ(蘇) 御岳保育園 ひ(蘇) 菅尾保育園 ひ(蘇) 馬見原保育園 ひ(蘇) 卒園式
23 ひ(清) 瀬戸病院/☎75-0111 ひ(蘇) 山都もみじ薬局/☎73-3666	24 ひ(清) 町内小中学校修了式	25 ひ(清) 農業委員会許可申請期限	26  ひ(蘇)	27 	28 ひ(清) 消費生活相談/本庁 ひ(蘇) 乳児健診/千寿苑	29 
30 ひ(清) そよう病院/☎83-1122 ひ(蘇) 蘇陽調剤薬局/☎83-1206	31 	4/1 あいさつ運動の日 ひ(清)	2 ひ(蘇)	3 ひ(蘇) 菅尾保育園入園式	4 ひ(清) 消費生活相談/本庁 ひ(蘇) 公立保育園入園式	5 ひ(清) 明光保育園 ひ(蘇) 御岳保育園 ひ(蘇) 入園式
6 ひ(清) 高田整形外科クリニック/☎72-1007 ひ(蘇) 水の里調剤薬局/☎72-9002	7 	8 ひ(清) 矢部高校入学式始業式 ひ(蘇) 町内小中学校始業式 ひ(清) 認知症相談日	9 ひ(蘇) 広報やまと発行日 ひ(蘇) 町内小中学校入学式	10 ひ(蘇) 農業委員会総会/清和支所	11 ひ(清) 消費生活相談/本庁	12 

★山都のアイドル★

～赤ちゃん訪問でこんにちは！～(12月生まれ)



飯星 一昂くん
(小笹)



山中 凜ちゃん
(柏)



荒牧 蘭華ちゃん
(小中竹)



松永 心奈ちゃん
(白小野)

山都町子育て支援センター

2月の利用者数は

50組 100名でした！

子育て支援センターおよび出張ひろばは「ほっと一息つける場・交流の場・子育て相談の場・情報提供の場」です。子育て中の方ならどなたでもご利用いただけます。お気軽にご利用ください。

申込 問合せ

山都町子育て支援センター

山都町城原 162-7 (山都みらい保育園併設)

TEL & FAX : 72-1928

開所時間: 午前9時～午後4時 (土日・祝日 休館)



1月生まれは4名です

・矢部地区3名・清和地区0名・蘇陽地区1名

3

2025
No.240

広報 山都

■発行 熊本市山都町
 ■編集 企画政策課 TEL.0967-72-1214
 ■発行日 令和7年3月12日
 ■ホームページ <https://www.town.kumamoto-yamato.lg.jp>



最新情報は町ホームページをご覧ください。